

みらいしんきん Report

景気動向調査のまとめ

調査期間 2022年4月～6月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調査内容

2022年4～6月期の業況/2022年7～9月期の業況予想

今回の調査実施時期

2022年6月上旬

調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡(事業所215先)

調査先業種内訳

製造業	31先	小売業	60先
卸売業	25先	サービス業	59先
建設業	23先	不動産業	17先

調査方法

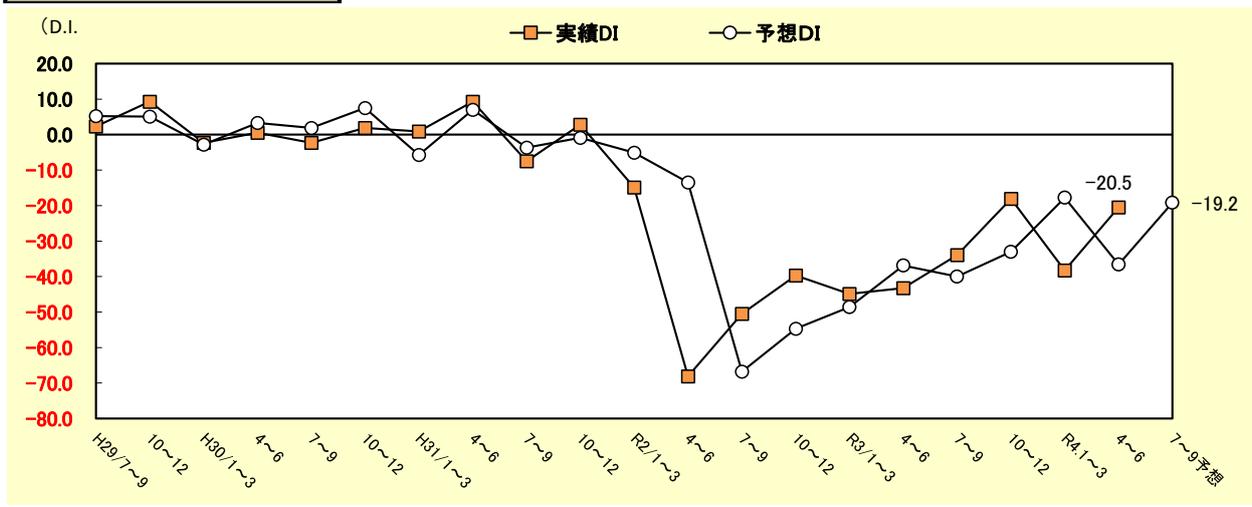
面接・聞き取りによる感触調査

分析方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断DI)で分析しています。

県内経済概況

業況判断・実績DI/予想DI値推移



業種別天気図

表の見方



	4~6月期実績				7~9月期予想			
	総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総合	▲20.5	▲27.5	▲13.1	▲20.0	▲19.2	▲30.0	▲10.7	▲12.5
製造業	▲32.2	▲37.5	▲20.0	▲30.0	▲35.4	▲37.5	▲40.0	▲30.0
小売業	▲35.0	▲61.5	▲7.6	▲37.5	▲20.0	▲34.6	▲7.6	▲12.5
卸売業	▲32.0	▲22.2	▲40.0	▲33.3	▲40.0	▲55.5	▲40.0	▲16.6
サービス業	▲15.0	▲7.1	▲17.8	▲50.0	▲10.1	▲18.5	▲3.5	0.0
建設業	13.6	0.0	22.2	12.5	▲13.6	▲40.0	0.0	▲12.5
不動産業	5.8	14.2	▲16.6	25.0	5.8	0.0	0.0	25.0

4月～6月の県内経済概況

2022年4月～6月の調査地域全域における企業の景況感を示す総合業況DIは▲20.5となり、前期比17.9ポイント上昇となっています。

業種別の状況を見ると、製造業は▲32.2となり、前期比7.8ポイント上昇、小売業は▲35.0となり、前期比3.3ポイント上昇、卸売業は▲32.0となり、前期比16.0ポイント上昇、サービス業は▲15.0となり、前期比38.3ポイント上昇、建設業は13.6となり、前期比22.6ポイント上昇、不動産業は5.8となり、前期比11.6ポイント上昇となっています。

地域別では、別府市が▲27.5となり、前期比22.5ポイント上昇、大分地区が▲13.1となり、前期比15.5ポイント上昇、県北地区が▲20.0となり、前期比12.5ポイント上昇となっています。

業種別景況

製造業

● 当期(4月～6月)の景況

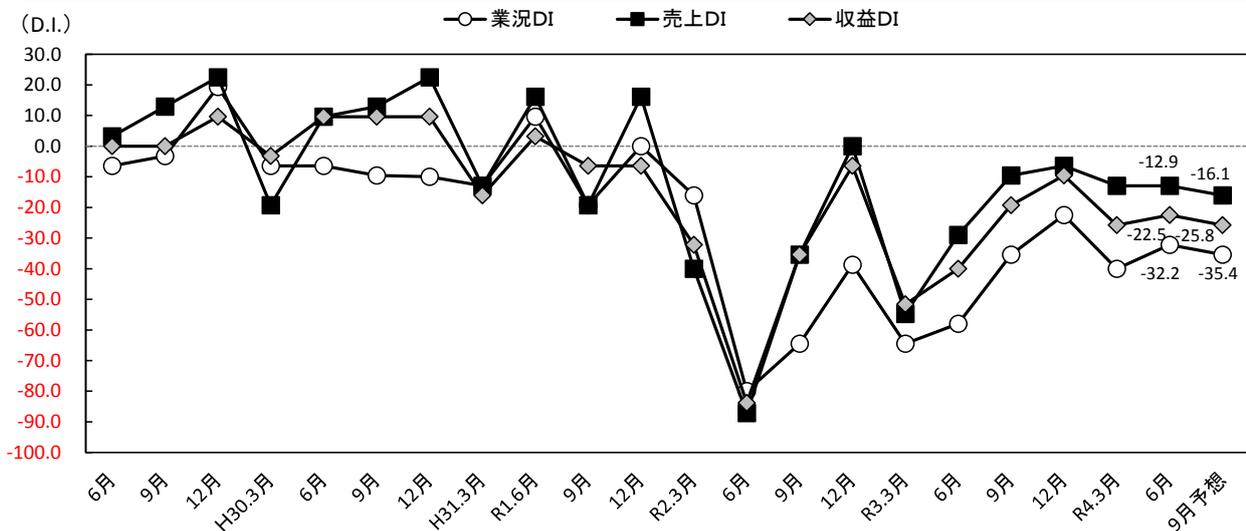
全域における業況DIは▲32.2となり、前期比7.8ポイント上昇、前年同期比25.8ポイント上昇となっています。売上DIは▲12.9となり、前期と同水準、前年同期比16.1ポイント上昇となっています。収益DIは▲22.5となり、前期比3.3ポイント上昇、前年同期比17.5ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲37.5となり、前期比15.8ポイント上昇、前年同期比43.7ポイント上昇、大分地区が▲20.0となり、前期比20.0ポイント上昇、前年同期と同水準、県北地区が▲30.0となり、前期比10.0ポイント下降、前年同期比10.0ポイント上昇となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲35.4となり、今期比3.2ポイント下降となっています。売上予想DIは▲16.1となり、今期比3.2ポイント下降となっています。収益予想DIは▲25.8となり、今期比3.3ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲37.5、大分地区が▲40.0、県北地区が▲30.0となっています。



小 売 業

● 当期(4月～6月)の景況

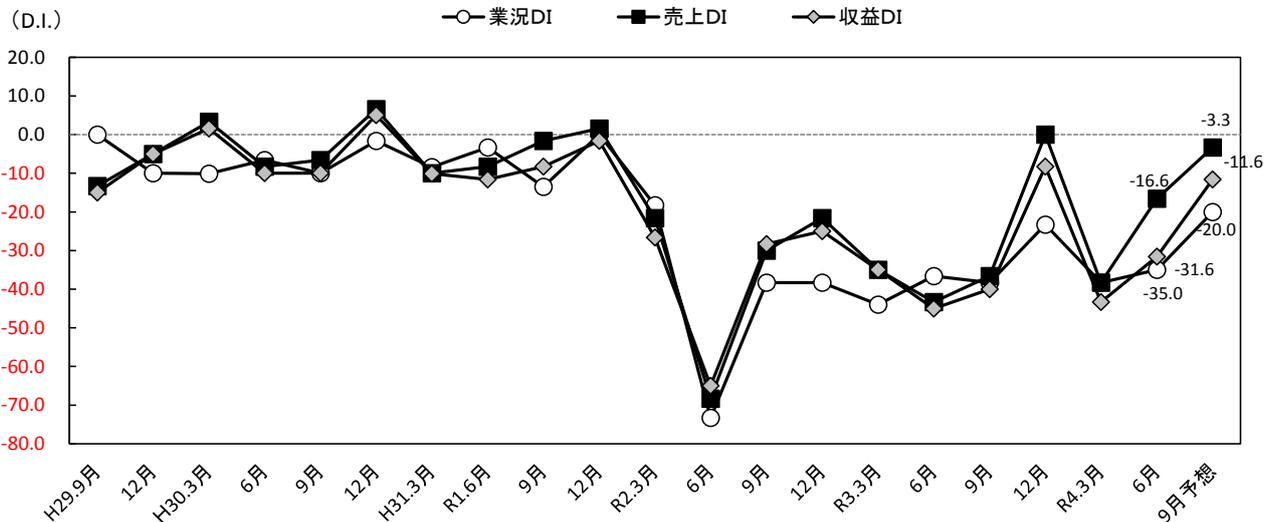
全域における業況DIは▲35.0となり、前期比3.3ポイント上昇、前年同期比1.6ポイント上昇となっています。売上DIは▲16.6となり、前期比21.7ポイント上昇、前年同期比26.7ポイント上昇となっています。収益DIは▲31.6となり、前期比11.7ポイント上昇、前年同期比13.4ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲61.5となり、前期比3.9ポイント下降、前年同期比15.4ポイント下降、大分地区が▲7.6となり、前期比7.7ポイント上昇、前年同期比11.6ポイント上昇、県北地区が▲37.5となり、前期比12.5ポイント上昇、前年同期比25.0ポイント上昇となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲20.0となり、今期比15.0ポイント上昇となっています。売上予想DIは▲3.3となり、今期比13.3ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲11.6となり、今期比20.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲34.6、大分地区が▲7.6、県北地区が▲12.5となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	22.3%
利幅縮小	10.7%
仕入先からの値上要請	10.0%
大型店競争激化	7.9%
取引先減少	7.9%

最重要経営施策

経費節減	80.4%
売筋商品取扱	41.4%
品揃え改善	26.8%
宣伝・広告強化	24.3%
特になし	19.5%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・売上は、1月～3月に比べ変わらない傾向にあるが今後減少していく恐れあり。若者向けの商品等を開発していく。
- ・石油価格や円安により仕入原価が高くなり、販売価格が高くなっている。
- ・新型コロナウイルスの影響により売上が減少している。ホテル業界が繁盛しなければ売上も上がらない。
- ・GWもあまりお客様が来店されず売上も上がらなかった。常連様により少しずつ利益を出している状況。事業復活支援金も申請した。
- ・一時期に比べたら売上は上がってきている。一方、包装紙等の値段が上がっていることもあり、6月から商品の価格を上げることにした。
- ・新型コロナウイルスの影響で飲食店からの注文が減少している。今後も影響は続くと思われる。
- ・新型コロナウイルスの影響が徐々に緩和していることが追い風となっている。
- ・夏頃より値上げを検討している。値上げまでにセール期間を作り売上増加を目指す。
- ・新型コロナウイルスの影響は少しずつ改善されているものの、売上の回復には少し期間を要する。

卸 売 業

● 当期(4月～6月)の景況

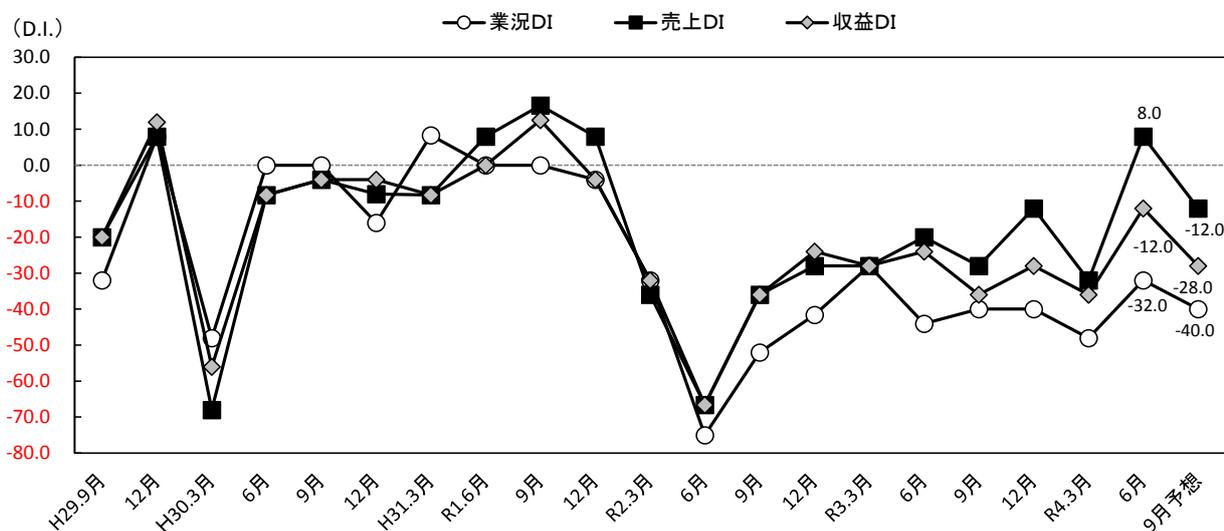
全域における業況DIは▲32.0となり、前期比16.0ポイント上昇、前年同期比12.0ポイント上昇となっています。売上DIは8.0となり、前期比40.0ポイント上昇、前年同期比28.0ポイント上昇となっています。収益DIは▲12.0となり、前期比24.0ポイント上昇、前年同期比12.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲22.2となり、前期比22.2ポイント上昇、前年同期比44.4ポイント上昇、大分地区が▲40.0となり、前期比10.0ポイント上昇、前年同期比30.0ポイント下降、県北地区が▲33.3となり、前期比16.7ポイント上昇、前年同期比33.3ポイント上昇となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲40.0となり、今期比8.0ポイント下降となっています。売上予想DIは▲12.0となり、今期比20.0ポイント下降となっています。収益予想DIは▲28.0となり、今期比16.0ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲55.5、大分地区が▲40.0、県北地区が▲16.6となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

仕入先からの値上要請	19.2%
売上停滞・減少	17.3%
利幅縮小	15.3%
同業者間の競争激化	11.5%
販売商品不足	7.6%

最重要経営施策

経費節減	29.2%
販路拡大	21.9%
情報力強化	21.9%
特になし	4.8%
提携先探す	4.8%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・GWの卸売需要は多少回復したが先行き不透明。原価上昇が懸念される。
- ・コロナ禍における卸先からの需要減少は続いているほか、仕入原価が高騰している。コロナ対策関連商品の販売により新たな販路拡大に努めている。
- ・コロナ禍であるが業況は安定推移している。
- ・新型コロナウイルスによる影響で卸先からの受注が減少している。一定の売上は確保されているものの、今後は販路拡大を計画する。
- ・コロナ禍で止まっていた工事も動き出し、受注増加しているが、仕入値の上昇影響を受けて、利幅は減少している状況である。

サービス業

● 当期(4月～6月)の景況

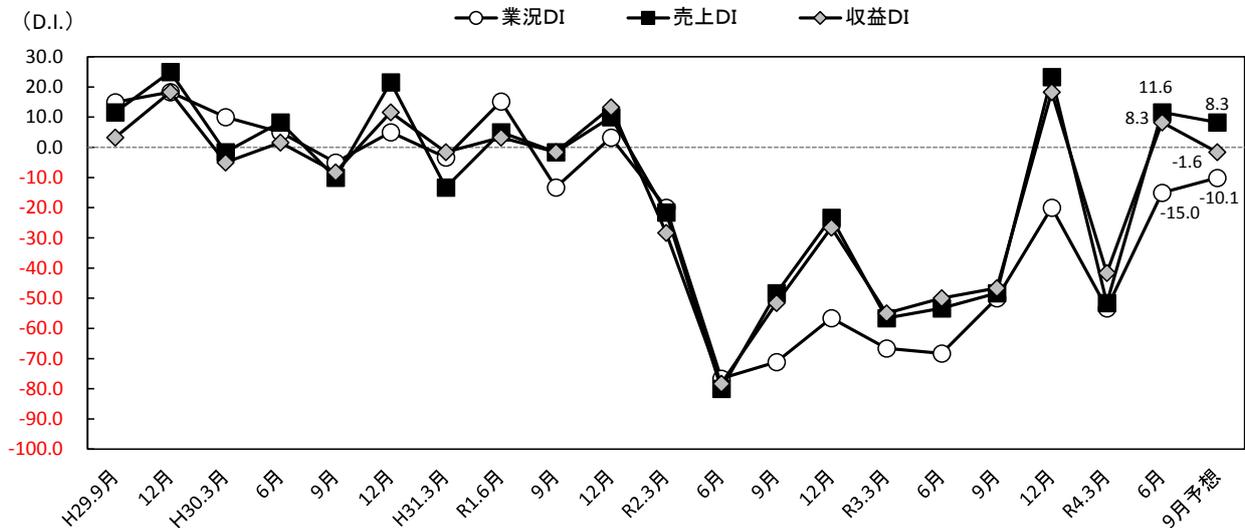
全域における業況DIは▲15.0となり、前期比38.3ポイント上昇、前年同期比53.3ポイント上昇となっています。売上DIは11.6となり、前期比63.2ポイント上昇、前年同期比64.9ポイント上昇となっています。収益DIは8.3となり、前期比49.9ポイント上昇、前年同期比58.3ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲7.1となり、前期比57.1ポイント上昇、前年同期比71.4ポイント上昇、大分地区が▲17.8となり、前期比25.0ポイント上昇、前年同期比35.7ポイント上昇、県北地区が▲50.0となり、前期と同水準、前年同期比50.0ポイント上昇となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲10.1となり、今期比4.9ポイント上昇となっています。売上予想DIは8.3となり、今期比3.3ポイント下降となっています。収益予想DIは▲1.6となり、今期比9.9ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲18.5、大分地区が▲3.5、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点

売上停滞・減少	21.3%
材料価格の上昇	19.0%
人手不足	11.4%
同業者間の競争激化	9.9%
店舗・設備狭小・老朽化	6.8%

最重要経営施策

経費節減	19.8%
販路拡大	15.5%
宣伝・広告強化	12.9%
人材確保	10.3%
技術力強化	9.4%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・コロナ禍の営業が続いており、感染者数の増減に売上高が左右されている。今後売上高の回復を見込む。
- ・コロナ禍の営業が続いているが、少しずつ売上高は回復傾向にある。仕入値の上昇も予想されるため、可能な限り経費削減に努める。
- ・新型コロナウイルスの影響は落ち着いたが、ウクライナ侵攻の影響により売上原価や販管費が増加している。
- ・ウクライナ侵攻の影響で小麦価格が上昇している。今後販売価格を値上げ予定。
- ・コロナ禍以前までの業況回復には遠い状態。人件費も高騰しており、収益改善が課題である。
- ・4～6月は観光客が少なく受注が減少しているとのこと。夏休みとなる7～8月は観光客が増加し、繁忙期となる見込み。
- ・イベントホール、ダイニングバー等の需要も少しずつ回復してきている。新型コロナウイルスが収まれば業況回復も見込める。
- ・昨年度より営業停止している。現状は収益物件の売上のみとなっており、資金繰りは厳しい。
- ・新型コロナウイルスの影響により売上減少していたが、少しずつ客足が戻りつつある。競合も多い為、SNS等を利用し、宣伝広告していきたい。仕入れは少ないので、価格上昇の影響は少ない。

建設業

● 当期(4月～6月)の景況

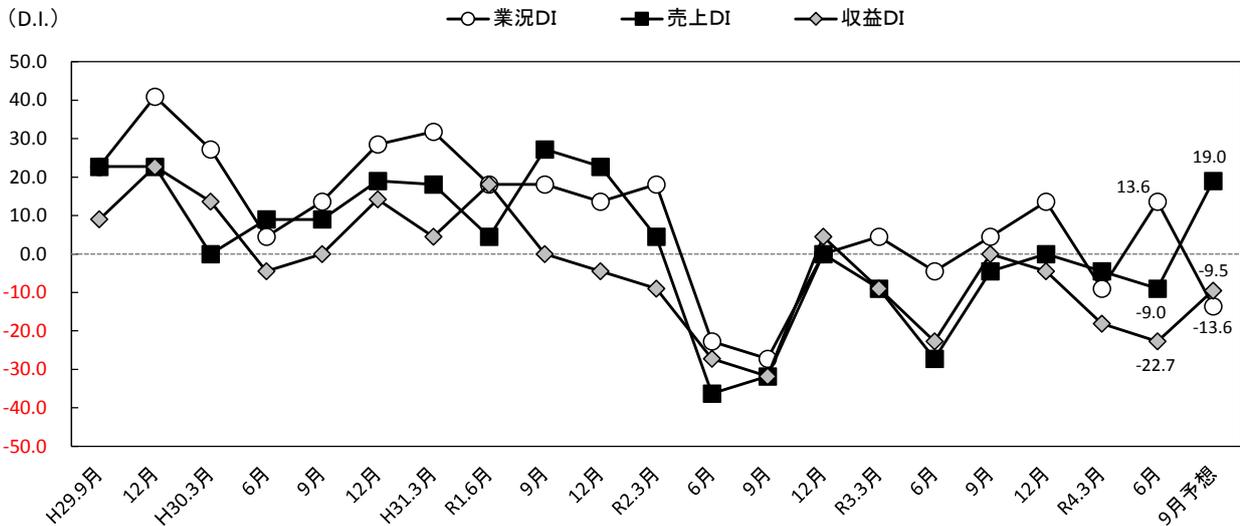
全域における業況DIは13.6となり、前期比22.6ポイント上昇、前年同期比18.1ポイント上昇となっています。売上DIは▲9.0となり、前期比4.5ポイント下降、前年同期比18.2ポイント上昇となっています。収益DIは▲22.7となり、前期比4.6ポイント下降、前年同期と同水準となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が0.0となり、前期と同水準、前年同期比20.0ポイント下降、大分地区が22.2となり、前期比33.3ポイント上昇、前年同期比33.3ポイント上昇、県北地区が12.5となり、前期比25.0ポイント上昇、前年同期比25.0ポイント上昇となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲13.6となり、今期比27.2ポイント下降となっています。売上予想DIは19.0となり、今期比28.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲9.5となり、今期比13.2ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲40.0、大分地区が0.0、県北地区が▲12.5となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

材料価格の上昇	30.0%
同業者間の競争激化	14.0%
人手不足	12.0%
利幅縮小	12.0%
売上停滞・減少	8.0%

最重要経営施策

経費節減	24.4%
技術力向上	20.4%
情報力強化	16.3%
人材確保	14.2%
販路拡大	6.1%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・新型コロナウイルスの影響により売上は減少傾向にある。
- ・災害復旧工事の受注が好調。今後は原材料価格の高騰により収益が悪化することも懸念される。
- ・受注は増加傾向だが、資金繰りに余裕はない。
- ・材料費の値上がりが影響し利幅が減少している。

不動産業

● 当期(4月～6月)の景況

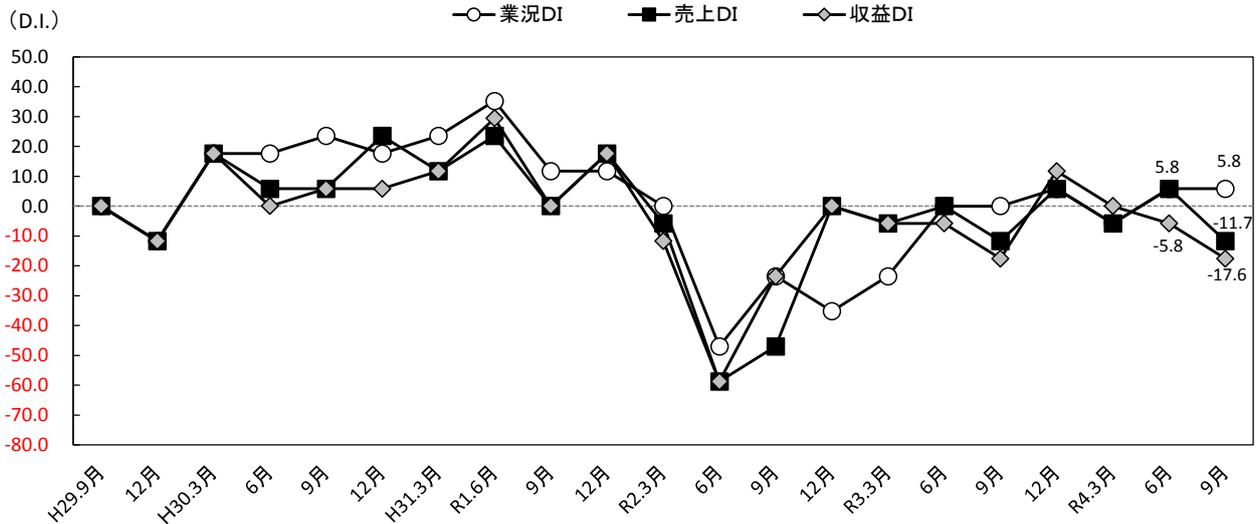
全域における業況DIは5.8となり、前期比11.6ポイント上昇、前年同期比5.8ポイント上昇となっています。売上DIは5.8となり、前期比11.6ポイント上昇、前年同期比5.8ポイント上昇となっています。収益DIは▲5.8となり、前期比5.8ポイント下降、前年同期と同水準となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が14.2となり、前期比14.2ポイント上昇、前年同期と同水準、大分地区が▲16.6となり、前期比16.6ポイント下降、前年同期比16.6ポイント下降、県北地区が25.0となり、前期比50.0ポイント上昇、前年同期比50.0ポイント上昇となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは5.8となり、今期と同水準となっています。売上予想DIは▲11.7となり、今期比17.5ポイント下降となっています。収益予想DIは▲17.6となり、今期比11.8ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が0.0、大分地区が0.0、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

商品物件不足	20.0%
人手不足	20.0%
同業者間の競争激化	16.6%
商品物件高騰	10.0%
利幅縮小	10.0%

最重要経営施策

情報力強化	24.1%
宣伝・広告強化	20.6%
経費節減	17.2%
人材確保	13.7%
特になし	10.3%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・売上は昨年に比べて減少傾向にある。物件の不足が原因である。
- ・新型コロナウイルスの影響で不動産の動きが鈍くなっているが、少しずつ回復していく見込みである。
- ・住宅関連の原材料費高騰に対応する必要がある。
- ・買い手市場が続く地価が高騰している。情報収集に、より力を入れていく必要がある。ガス代高騰について入居者から問い合わせが増えている。

D I 数 値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	4月～6月実績	△ 20.5	△ 32.2	△ 35.0	△ 32.0	△ 15.0	13.6	5.8
	7月～9月予想	△ 19.2	△ 35.4	△ 20.0	△ 40.0	△ 10.1	△ 13.6	5.8
売 上	4月～6月実績	△ 2.8	△ 12.9	△ 16.6	8.0	11.6	△ 9.0	5.8
	7月～9月予想	△ 1.4	△ 16.1	△ 3.3	△ 12.0	8.3	19.0	△ 11.7
受注残	4月～6月実績	△ 11.3	△ 6.4	***	***	***	△ 18.1	***
	7月～9月予想	△ 5.8	△ 12.9	***	***	***	4.7	***
施工高	4月～6月実績	△ 9.1	***	***	***	***	△ 9.0	***
	7月～9月予想	9.5	***	***	***	***	9.5	***
収 益	4月～6月実績	△ 14.0	△ 22.5	△ 31.6	△ 12.0	8.3	△ 22.7	△ 5.8
	7月～9月予想	△ 13.1	△ 25.8	△ 11.6	△ 28.0	△ 1.6	△ 9.5	△ 17.6
販売価格	4月～6月実績	20.0	6.4	18.3	44.0	23.3	9.0	17.6
	7月～9月予想	19.6	6.4	25.0	44.0	15.5	4.7	17.6
仕入価格	4月～6月実績	56.1	61.2	41.6	68.0	57.6	86.3	35.2
	7月～9月予想	48.8	54.8	43.3	64.0	38.9	76.1	35.2
在庫	4月～6月実績	△ 2.6	3.2	0.0	△ 4.0	***	△ 13.6	△ 5.8
	7月～9月予想	△ 1.9	0.0	3.3	0.0	***	△ 14.2	△ 11.7
資金繰り	4月～6月実績	△ 13.5	△ 6.4	△ 26.6	△ 12.0	△ 11.6	△ 13.6	11.7
	7月～9月予想	△ 13.1	△ 6.4	△ 25.0	△ 8.0	△ 13.3	△ 14.2	11.7
残業時間	4月～6月実績	△ 1.4	△ 3.2	0.0	0.0	3.3	△ 18.1	0.0
	7月～9月予想	△ 0.9	△ 6.4	1.6	0.0	3.3	△ 13.6	0.0
人手状況	4月～6月実績	△ 15.8	△ 9.6	△ 6.6	△ 12.0	△ 16.6	△ 40.9	△ 29.4
	7月～9月予想	△ 17.2	△ 9.6	△ 10.0	△ 12.0	△ 18.3	△ 40.9	△ 29.4

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	4月～6月実績	△ 27.5	△ 37.5	△ 61.5	△ 22.2	△ 7.1	0.0	14.2
	7月～9月予想	△ 30.0	△ 37.5	△ 34.6	△ 55.5	△ 18.5	△ 40.0	0.0
売 上	4月～6月実績	△ 3.3	△ 12.5	△ 23.0	22.2	14.2	△ 20.0	0.0
	7月～9月予想	△ 7.8	△ 6.2	△ 7.6	△ 33.3	△ 3.5	25.0	△ 14.2
受注残	4月～6月実績	△ 19.0	△ 6.2	***	***	***	△ 60.0	***
	7月～9月予想	△ 10.0	△ 12.5	***	***	***	0.0	***
施工高	4月～6月実績	0.0	***	***	***	***	0.0	***
	7月～9月予想	50.0	***	***	***	***	50.0	***
収 益	4月～6月実績	△ 8.8	△ 12.5	△ 30.7	11.1	10.7	△ 40.0	0.0
	7月～9月予想	△ 18.9	△ 25.0	△ 11.5	△ 55.5	△ 10.7	0.0	△ 28.5
販売価格	4月～6月実績	23.1	12.5	15.3	55.5	28.5	0.0	28.5
	7月～9月予想	23.3	12.5	30.7	55.5	17.8	△ 25.0	28.5
仕入価格	4月～6月実績	63.7	62.5	38.4	88.8	78.5	80.0	57.1
	7月～9月予想	52.2	50.0	50.0	77.7	42.8	75.0	57.1
在庫	4月～6月実績	△ 7.9	6.2	△ 3.8	△ 11.1	***	△ 40.0	△ 28.5
	7月～9月予想	△ 4.8	0.0	3.8	△ 11.1	***	△ 25.0	△ 28.5
資金繰り	4月～6月実績	△ 15.4	△ 6.2	△ 30.7	△ 11.1	△ 14.2	△ 20.0	14.2
	7月～9月予想	△ 16.7	△ 6.2	△ 26.9	△ 11.1	△ 21.4	△ 25.0	14.2
残業時間	4月～6月実績	△ 4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 60.0	△ 14.2
	7月～9月予想	△ 5.5	0.0	0.0	0.0	△ 3.5	△ 60.0	△ 14.2
人手状況	4月～6月実績	△ 17.6	△ 12.5	△ 11.5	△ 11.1	△ 14.2	△ 80.0	△ 28.5
	7月～9月予想	△ 18.7	△ 12.5	△ 15.3	△ 11.1	△ 14.2	△ 80.0	△ 28.5

大分地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	4月～6月実績	△ 13.1	△ 20.0	△ 7.6	△ 40.0	△ 17.8	22.2	△ 16.6
	7月～9月予想	△ 10.7	△ 40.0	△ 7.6	△ 40.0	△ 3.5	0.0	0.0
売上	4月～6月実績	7.1	20.0	0.0	20.0	14.2	0.0	△ 16.6
	7月～9月予想	7.1	△ 20.0	0.0	0.0	21.4	22.2	△ 16.6
受注残	4月～6月実績	14.3	20.0	***	***	***	11.1	***
	7月～9月予想	14.3	0.0	***	***	***	22.2	***
施工高	4月～6月実績	0.0	***	***	***	***	0.0	***
	7月～9月予想	11.1	***	***	***	***	11.1	***
収益	4月～6月実績	△ 10.7	△ 20.0	△ 26.9	△ 20.0	10.7	△ 11.1	△ 16.6
	7月～9月予想	△ 6.0	0.0	△ 15.3	△ 20.0	7.1	0.0	△ 16.6
販売価格	4月～6月実績	15.5	△ 20.0	11.5	40.0	17.8	22.2	0.0
	7月～9月予想	12.0	△ 20.0	7.6	30.0	14.8	22.2	0.0
仕入価格	4月～6月実績	45.8	40.0	34.6	60.0	40.7	100.0	16.6
	7月～9月予想	43.4	60.0	34.6	50.0	37.0	88.8	16.6
在庫	4月～6月実績	0.0	0.0	0.0	10.0	***	△ 11.1	0.0
	7月～9月予想	0.0	0.0	0.0	10.0	***	△ 11.1	0.0
資金繰り	4月～6月実績	△ 11.9	0.0	△ 23.0	△ 10.0	△ 7.1	△ 11.1	0.0
	7月～9月予想	△ 10.7	0.0	△ 23.0	△ 10.0	△ 3.5	△ 11.1	0.0
残業時間	4月～6月実績	2.4	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0
	7月～9月予想	5.1	0.0	0.0	0.0	10.7	11.1	0.0
人手状況	4月～6月実績	△ 14.3	△ 20.0	3.8	△ 10.0	△ 21.4	△ 22.2	△ 50.0
	7月～9月予想	△ 16.7	△ 20.0	0.0	△ 10.0	△ 25.0	△ 22.2	△ 50.0

県北地区

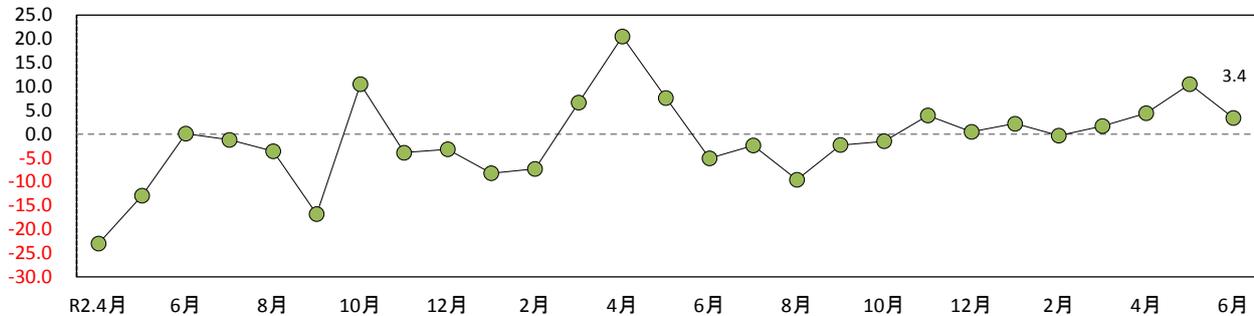
		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	4月～6月実績	△ 20.0	△ 30.0	△ 37.5	△ 33.3	△ 50.0	12.5	25.0
	7月～9月予想	△ 12.5	△ 30.0	△ 12.5	△ 16.6	0.0	△ 12.5	25.0
売上	4月～6月実績	△ 22.5	△ 30.0	△ 50.0	△ 33.3	△ 25.0	△ 12.5	50.0
	7月～9月予想	△ 5.0	△ 30.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
受注残	4月～6月実績	△ 22.2	△ 20.0	***	***	***	△ 25.0	***
	7月～9月予想	△ 16.7	△ 20.0	***	***	***	△ 12.5	***
施工高	4月～6月実績	△ 25.0	***	***	***	***	△ 25.0	***
	7月～9月予想	△ 12.5	***	***	***	***	△ 12.5	***
収益	4月～6月実績	△ 32.5	△ 40.0	△ 50.0	△ 33.3	△ 25.0	△ 25.0	0.0
	7月～9月予想	△ 15.0	△ 40.0	0.0	0.0	0.0	△ 25.0	0.0
販売価格	4月～6月実績	22.5	10.0	50.0	33.3	25.0	0.0	25.0
	7月～9月予想	30.0	10.0	62.5	50.0	50.0	0.0	25.0
仕入価格	4月～6月実績	60.0	70.0	75.0	50.0	25.0	75.0	25.0
	7月～9月予想	52.5	60.0	50.0	66.6	25.0	62.5	25.0
在庫	4月～6月実績	2.8	0.0	12.5	△ 16.6	***	0.0	25.0
	7月～9月予想	0.0	0.0	12.5	0.0	***	△ 12.5	0.0
資金繰り	4月～6月実績	△ 12.5	△ 10.0	△ 25.0	△ 16.6	△ 25.0	△ 12.5	25.0
	7月～9月予想	△ 10.0	△ 10.0	△ 25.0	0.0	△ 25.0	△ 12.5	25.0
残業時間	4月～6月実績	△ 2.5	△ 10.0	0.0	0.0	0.0	△ 12.5	25.0
	7月～9月予想	△ 2.5	△ 20.0	12.5	0.0	0.0	△ 12.5	25.0
人手状況	4月～6月実績	△ 15.0	0.0	△ 25.0	△ 16.6	0.0	△ 37.5	0.0
	7月～9月予想	△ 15.0	0.0	△ 25.0	△ 16.6	0.0	△ 37.5	0.0

県内大型小売店販売額

令和4年6月の大型小売店販売額は前年同月比3.4%増加となっています。

(%) 大型小売店販売額(前年同月比)

(店舗調整前:経済産業省)

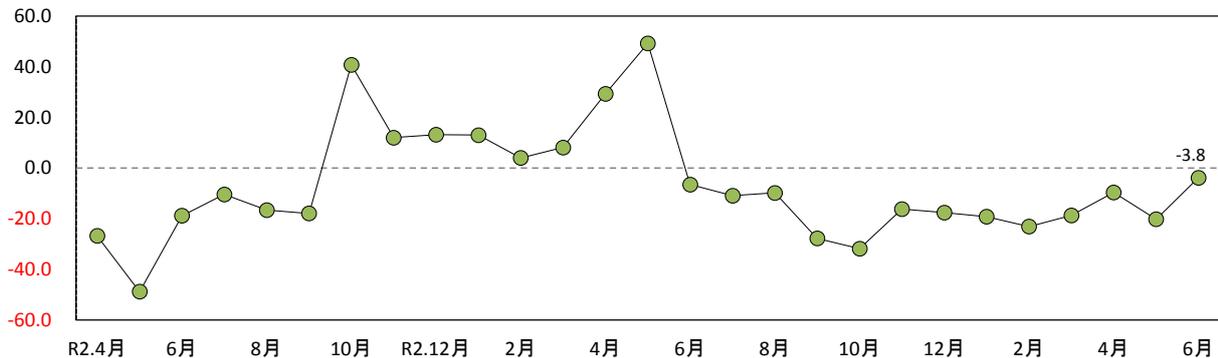


県内新車販売台数

令和4年6月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数(総合計)3,390台で前年同月を3.8%下回りました。車種別では、普通乗用車が852台で前年同月比7.4%減少、小型乗用車が595台で前年同月比2.3%減少となりました。また、軽四輪車の合計は1,689台で前年同月比2.5%増加となりました。

(%) 新車販売台数(前年同月比)

(日本自動車販売協会連合会大分県支部調)

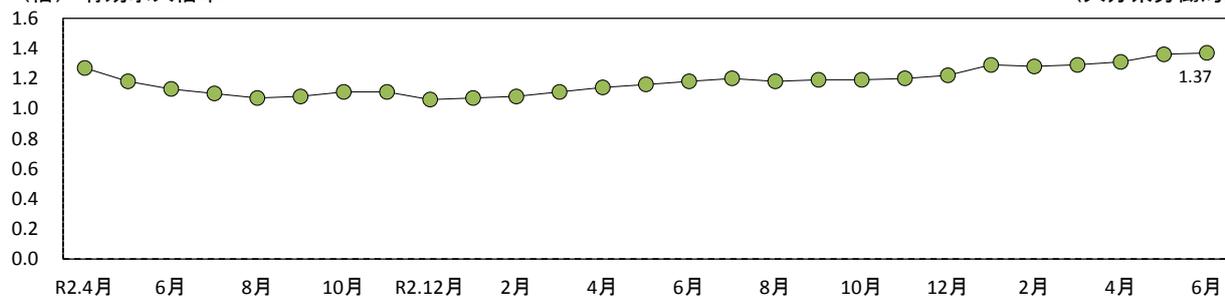


県内有効求人倍率

令和4年6月の有効求人倍率は、1.37倍(前月比+0.01ポイント)となりました。地域別で見ると、大分管内1.45倍(前月比▲+0.03ポイント)、別府管内0.94倍(前月比+0.08ポイント)、中津管内1.43倍(前月比+0.10ポイント)となっています。

(倍) 有効求人倍率

(大分県労働局調)

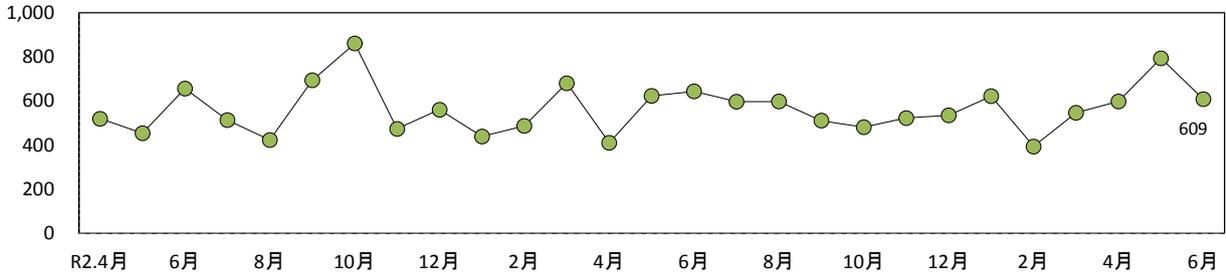


県内新設住宅着工戸数

令和4年6月の住宅着工戸数は609戸でした。そのうち、持家は213戸、貸家は227戸、分譲住宅は145戸となっています。

(戸) 大分県新設住宅着工戸数

(国土交通省調)



観光動向

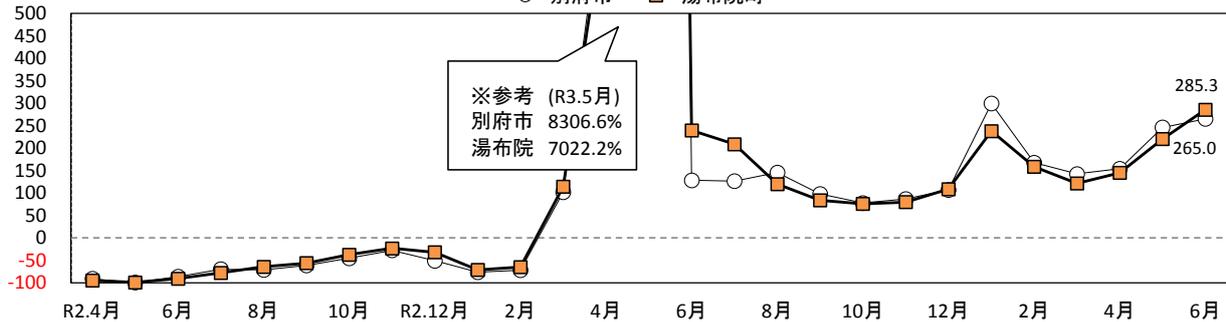
令和4年6月の宿泊人員は、前年同月比で、別府地区265.0%増加、湯布院地区285.3%増加となっています。

※令和3年4月以降の数値について、一部値が突出しており、これまでの推移が分かりにくいいため、グラフ外としています。

(%) 宿泊人員(前年同月比)

○別府市 □湯布院町

(当金庫調)



企業倒産状況

帝国データバンクの調査によると、令和4年6月の県内の企業倒産件数は5件で702百万円でした。令和4年の累計は24件4,977百万円となっています。

(百万円) 企業倒産

金額

件数

帝国データバンク調 (件数)

